

大妻同窓会新潟会報

発行日平成30年2月28日 第7号
大妻同窓会新潟(大妻女子大学新潟県同窓会)

発行責任者 渡邊 美栄子 (代表)

ご挨拶

一般財団法人大妻コタカ記念会会長 井上小百合

大妻同窓会新潟の会員の皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。総会では皆様にお会いすることが出来、また素晴らしい声もご披露いただくなど楽しい時間を持つことが出来ました。お世話になり有難うございました。

年代の垣根を超えて分け隔てなく話し合えることこそ、同窓の良さであろうと常々思っております。それは、「私の頃はこんな先生がいらっしゃって、授業の様子は…」とか「寮での思い出は…」というように、たとえ初対面であってもすっと話に入っていき、自分のキラキラ輝いていた青春時代が蘇る心地よさなのでしょう。多くの方にこの気持ちを味わっていただけるといいなと思うものです。

今年、宮城の総会にお邪魔した時に、初参加ですと紹介された若い方、以前お会いしたことがあるなと思っていたら、愛知の総会に出ておられた方でした。ご主人の転勤で宮城に移られ、この地でも同窓会に参加されたのです。嬉しいことですね。

大妻コタカ先生は1970年(昭和45年)1月に亡くなられましたので、没後47年になります。だんだんと生前のコタカ先生をご存知の方が少なくなってきましたが、大妻コタカ記念会では大妻記憶遺産部が、大妻女子大学博物館の大妻コタカ・良馬研究所と協力して、大妻教育について、大妻コタカ先生・良馬先生についてなど、整理されていない部分や知られていない部分の掘り起こしを行い、後世につないでいく作業を行っています。その活動として、今年7月に同窓会長野のご協力を得て、90歳前後のお二人の方にインタビューす

ることが出来ました。

お一人の方からは、『今日の自分があるのは大妻で学ぶことができたおかげ、大妻に通ったことは誇りである』ということ

を伺いました。大妻コタカ先生は、学びたい人はいつでも、誰もが学べるようにと、1922年(大正11年)に大妻中等夜学校を全国に先駆けて設立されますが、この方は昼間は仕事をし、大妻の夜学に通われ教員免許を取られて、郷里の長野で長年教員を務めてこられたのです。長く同窓生との交流がなかったのですが、このインタビューのおかげで、同窓の方々とお妻の思い出が語れたこととても喜んでくださいました。

もうお一人の方が大妻で学ばれたのは、コタカ先生が教職追放になっていた時代(昭和22年～26年)で、助手の先生が「コタカ先生がこのようにおっしゃっています」とコタカ先生の教えを代弁されており、『コタカ先生がいらっしゃらなくてもその教えは浸透しており、それがあつたおかげで大妻の教育がその後も脈々と継承されていったのだと思う』と伺いました。今後もこのような貴重なお話を残していく作業を続けていきたいと思っております。新潟の皆様からも情報を頂けると幸いです。

大妻同窓会新潟が同窓生の交流の場として、これからも歩んで行かれますよう祈念いたします。



ご挨拶

大妻同窓会新潟 代表 渡邊美栄子

春寒の候、皆様方におかれましてはお健やかにお過ごしでしょうか。平成29年7月9日に開催されました第35回大妻同窓会新潟の総会にて、理事の皆様との再任とともに、代表に再任されたことをご報告申し上げます。

2年前にこの会を大切に育まれた長谷川

道様よりお役目を引き継がせて頂いて以来、役員の皆様や会員の皆様の温かいご支援に恵まれましたこと、心より感謝申し上げます。至らないことばかりですが、また更に2年間ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。さて、平成29年度は総会に一般財団法人大妻コタカ記念会の井上小百合会長が駆けつけてくださり、同窓会の現状や取り組みについて、また大妻学院の現状につきましてもお聞き

することができたばかりでなく、井上会長の柔和で温かいお人柄に触れ、一同深く感銘を受け、同窓のご縁に唯々感謝の気持ちでいっぱいでした。2回目となりましたパステル画講習会では、皆様腕を上げられ、お一人お一人の個性に磨きのかかった作品となりました。どうか平成30年度の総会や事業にも皆様お気軽にご参加ください。一同心よりお待ちしております。

第35回総会が開催されました

(平成29年7月9日午前11時30分～於アートホテル新潟)



同窓会にご出席の方々より

昭和59年短期大学部家政科卒 土田 雅代

平成29年度7月9日(日)アートホテル新潟にて、第35回定期総会が行われました。

今年度は16名の参加者がありましたが、大妻コタカ記念会 井上小百合会長にもお越しいただき、談話会も開催され、少人数ながら賑やかな会となりました。会長には現在の大妻女子大学の様子をいろいろとお聞きする事ができ、大変興味深かったです。立派な新キャンパスが載った学校案内も拝見し、久しぶりに大学を訪ねてみたくなりました。

また、懇親会では和気藹々と当時の思い出や近況を語り合い、歌や詩吟も交えながらの大変楽しいひと時を過ごす事が出来ました。世代を越えたお付き合いをさせていただける同窓会に本当に感謝しております。新校舎見学、是非とも実現させたいです。

昭和44年短期大学部家政科卒 長尾チカ子

40年近く新潟を離れており、帰県して2年になりますが、昨年夏「大妻同窓会新潟」を知ることが出来ました。渡邊様から平成29年度第35回定期総会の案内が送られて参りました時にはたいへん嬉しく思いました。

7月9日 初めての総会、そして懇親会では「大妻コタカ記念会」の井上小百合会長から「大妻の現状」として、狭山台キャンパスが千代田に移り千代田校が新設されることをお聞きしまして大変新鮮に思いました。

新校舎のパンフレットや写真を拝見して素晴らしい環境になること、110周年を迎えるにあたり母校の発展を心より願います。会は先輩の方々で詩吟や歌など語らいもあり暖かく和やかな雰囲気にも包まれ、最後は校歌斉唱で終わりました。何もかも希望に輝

いていたあの頃の思い出 友の顔がよみ返りました。役員の皆様たいへんお世話様でした。楽しい一日を感謝致します。次回お元気でお目にかかれそうですようお願いしながら帰路につきました。

昭和47年家政学部食物学科卒 岩野康子

第35回総会は、7月9日アートホテル新潟で開かれました。総会は滞りなく進められ、役員改選では渡邊美栄子代表以下全役員が再任されました。また昨年初めて開かれたパステル画講習(講師は土田雅代理事です)は、好評のため今年も開催されることになりました。総会には、大妻コタカ記念会の井上小百合会長も出席され、大学の現状をお話くださいました。益々発展している様子うかがわれ、頼もしく思いました。その後の懇親会では、長谷川道顧問の音頭で乾杯しました。美味しい料理やワインに舌つづみを打ち、おしゃべりに花を咲かせました。大先輩達の詩吟にも聞きほれ、その声量と迫力に驚かされました。初めて出席された方もいっしょに、世代を越えて総会の和が広がっていることが感じられました。最後は全員で校歌を斉唱して支部の前進を誓い合いました。

総会出席で感じた事

昭和59年 家政学部被服学科卒 山田邦子

開会冒頭、井上会長より新校舎完成と学部新設など大妻の現状についてお話いただきましたその中で、同窓会各支部においては存続のきびしいところもあるとのことがありました。同窓会新潟、現代表には多忙の中、御尽力頂き、役員一同感謝！！感謝！！なのです。ここ数年参加者が減少がみですので

世代を越えて御協力いただければと思います。私に「あー、会えて良かった。」と言って下さる方がおられました。人との関わりを嬉しく思う一瞬です。日頃得られない感動、不思議なパワーと活力をいただけるほんわかした会です。この感動を一人でも多くの方と共有したいです。今年先輩より詩吟と叙情歌を披露いただき、おしゃべりもお酒も進みました。恒例の校歌斉唱では伴奏を上回る大合唱で閉会となりました。

パステル画講習会(第2回)が開催されました

8月27日、燕三条県央地場産業振興センターにて、講師に土田雅代先生をお招きして、パステル画講習会(第2回)が開催されました。皆様一層腕を上げられ、写実的な作品、個性を表現した作品など、素敵な仕上がりでした。紙面の都合により全ての作品をご紹介できないのがとても残念ですが、次ページに講習会の様子や作品の一部、皆様の声などご紹介しておりますので、是非ご覧ください。



パステル画講習会より

花火の葉書は土田先生の作品です。(こちらは色鉛筆画です)構図、配色、タッチの質感など、勉強になることばかりです。

参加の皆様より

再度のパステル画講習会に参加して

昭和32年 別科食物卒

木村光子

処暑の候とは言え、暑さで足下も危うい中、新幹線に乗って、メッセピアに駆けつけました。十名程度の方が集まり、用意して下さったお手本や画材を眺めつつ、今までになじみのなかったパステル画というものに手を染めた。しばらく静かな時が過ぎ、一人一人がその人らしい作品となった。更に先生の助言や手が入ると、たちまち花が、果物が生きものと化す。お互いの作品を評し合いながら童心に

返った様な和やかな時となりました。

年代の違いや、今まで交わった事も無い方々ともお話できて忘れられない一日となりました。家に帰り、今、「三番町のコタカさん」(工藤美代子著)を読み直したところです。大妻同窓会新潟を創始して下さり、三十年余り、ここ迄守り受け継いで下さっている会員皆様に改めて感謝いたします。ご機嫌よう。

パステル画講習に参加して

昭和43年短大食物科卒

阿部徳子

昨年に続いてパステル画講習に参加しました。土田先生の手法に感心したり、感激したり、私の過去の絵を描く事の苦手意識はどこへやら...この年齢(9月で70才になりました)になっても新しい出会い、初体験ができる事に感謝です。大妻の会を通して、次はどんな出会いがあるでしょう。楽しみにしております。

H28年度活動報告

開催日	活動名	内容
4月10日	理事会	会計、監査、総会、名簿等について
6月5日	青葉の集い	代表者会議
7月10日	理事会	総会進行確認・バステル画講習会について
7月10日	総会・懇親会	開会(19名出席) 懇親会(19名出席)
8月27日	講習会	バステル画講習会(14名参加)
3月26日	理事会	決算報告、総会、次年度活動計画について

平成28年度決算書

収入の部 (単位 円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
繰越金				
年会費	今年度			
	預り会費			
当日会費				
援助金				
雑収入				
計				

一般財団法人大妻コタカ記念会のHPもご覧ください

<https://www.otsuma-kotaka.or.jp>

大妻コタカ記念会は、学校法人大妻学院の設置する学校の卒業生及び大学生・高等学校生徒で構成される団体です。明治41年大妻学院創立の後、創立者の大妻コタカ先生とご夫君の大妻良馬先生は大正10年に「大妻同窓会」を設立し、コタカ先生は終生、会長として全国の多くの同窓生の、いわば生涯学習のために、多くの事業を行ってこられました。コタカ先生ご逝去の後、「大妻同窓会」は大妻コタカ先生のお名前を永久に残し、ご遺志を継承すべく、「財団法人大妻コタカ記念会」の設立を文部省に申請しました。大妻コタカ記念会が普通の同窓会の事業の他に、社会の福祉や文化の発展に役立つ公益のための活動ができるものと認められ、昭和49年5月にその認可を得たのです。大妻コタカ記念会は、同窓生相互の親睦をもとに、公益法人としての活動に尽力しております。

【会費の納入について】

卒業生は会費を納めていただく事により、大妻コタカ記念会の会員になります。記念会から会報や会誌が送られてこなくなった方は会費が切れている方です。下記の方法で会費をお納めください。

- 年会費は2000円です。何年分でも納入できます。
- 会費の切れていた期間はさかのぼって納めなくても大丈夫です。納めてくださった年から有効となります。
- 会費の納入方法はこちらです。

郵便振替 郵便局備え付けの払込取扱票で 口座番号…00170-8-48936 加入者名…一般財団法人 大妻コタカ記念会 通信欄に下記の事項を記入してください。

現氏名(ふりがな) 改姓の場合は旧姓も
卒業の学科、専攻、クラス
卒業年(卒業年度ではなく○年○月卒業と)
生年月日(同姓同名が多いため)
現住所、電話番号、eメールアドレス

支出の部 (単位 円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
総会費				
会議費				
通信費				
事務費				
印刷費				
研修費				
積立金				
予備費				
計				

大妻同窓会新潟へのお誘い

お陰様で毎年開催される定期総会も今年で第36回を迎える事となりました。総会後の懇親会では様々な世代の皆様が集い、心温まるひとときを過ごしております。皆様にお会いする度、交わされる会話の中に新たな気づきが見つかります。是非とも多くの同窓の皆様の入会を心よりお待ちしております。

大妻同窓会新潟会費納入のお願い

◎1年分の会費 1,000円 入会金 1,000円
入会を希望される方・お忘れの方は、下記に振り込んでくださいますようお願いいたします。

加入者名：大妻同窓会新潟
郵便振替番号：

記入事項：①姓名(旧姓も) ②住所 ③電話番号
④卒業年・学部・科を記入してください。

第36回(平成30年度)定期総会のご案内

日時：平成30年7月8日(日)開会11時30分(受付11時開始)閉会15時頃 会場：アートホテル新潟
新潟市中央区鏡口1-1-1プラーク1
Tel: 025-240-1111)

以上で予定しております。
詳細は開催前のご案内申し上げます。

編集後記

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。第7号会報をお手元にお届けできて感謝しております。今回は、総会や2回目となったバステル画講習会に出席して下さった会員の皆様のコメントやお便りを中心に作成いたしました。まだ寒い時期が続きますが、どうか皆様お健やかに過ごしてください。

(お便りくださった皆様の学部名、学科名の正式名が学部名・学科名変更等の理由により、調査できないケースがございましたのでご了承いただければ幸いです。)